

はじめに

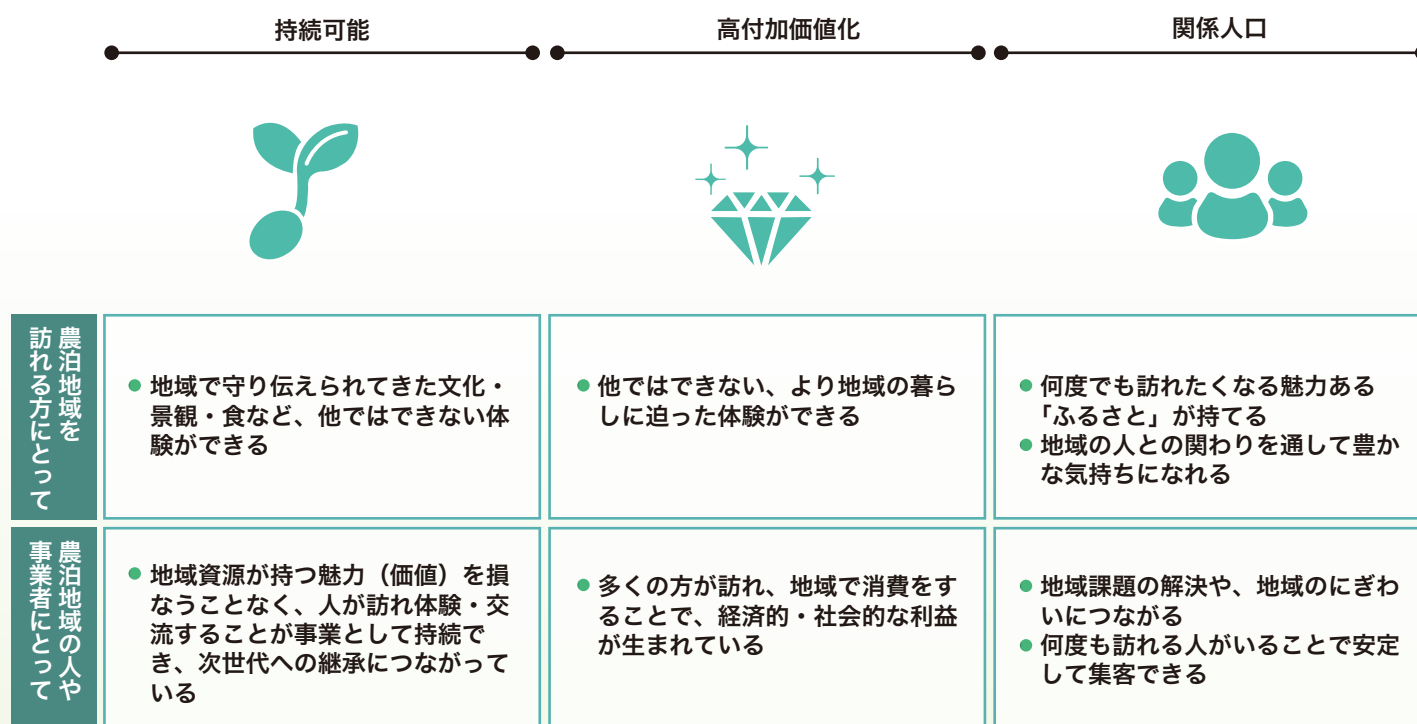
「農泊」とは、農山漁村に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」のことです。農家民宿に泊まって、郷土料理作りや農作業を体験する形だけでなく、古民家を活用したゲストハウスに泊まりながら地域の文化を体験したり、旅館に泊まって地域の農水産物を味わったりと、様々な楽しみ方があります。

2024年3月31日現在、農泊に取り組む地域は656地域あり、それぞれの地域のもつ魅力を活かした活動を行っています。このナレッジ集は、持続可能な農泊地域の確立を目指して、モデルとなる地域を5つ選定し、支援を行った成果をもとに取りまとめています。農泊に関心のある方や、農泊に取り組んでいる方にご活用いただけることを願っています。



持続可能な農泊地域づくりに向けて

地域で農泊の取組を続けていくためには、「持続可能」「高付加価値化」「関係人口」の3つが重要と考えられます。



目次

はじめに／持続可能な農泊地域づくりに向けて	P01
目次／モデル地域の一覧	P02
●キーパーソンインタビュー	P03－P12
農泊モデル地域のキーパーソンに、農泊に取り組んできた思いや、大切にしていることなどをお聞きしました。地域の魅力や、持続可能な農泊地域づくりに向けたヒントが得られれば幸いです。	
■取組成果と今後の展望	P13－P22
農泊モデル地域の2024年度の取組と今後の展望を紹介し、高付加価値化や関係人口創出などにつながる仕組みづくりや取り組みのポイントをまとめています。	
●選定委員のコメント	P23
農泊モデル地域の選定に関わった外部有識者から、モデル地域をはじめとした農泊地域への応援メッセージをいただきました。	
■用語集	P23
●参考資料	P24
農泊について詳しく知りたい方や、農泊地域づくりのポイントを知りたい方に向けて、参考となる情報を紹介しています。	

本書は、対象とする読み手に応じてページの色を変えています。農泊のことや、農泊に関わる人の思いを知りたい方(旅行者・観光事業者・学生など)は●緑のページを中心に、農泊地域づくりに取り組んでいる方(農泊関係者・伴走支援者など)は■青のページも併せて読んでいただくことをお勧めします。

モデル地域の一覧

